



一面に広がる紫の絨毯

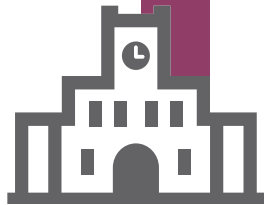
初夏の風物詩、清見町のラベンダーが見ごろを迎えました。紫の絨毯が広がる園内は、風に揺られ爽やかな香りが漂い、ゆったりとした時間を楽しめます。

ラベンダーは7月20日から収穫がはじまり、ポプリとなります。ポプリから広がる心安らぐ香りも楽しんでみませんか。

【7月7日撮影：ひだ清見ラベンダー公園(清見町三日町)】

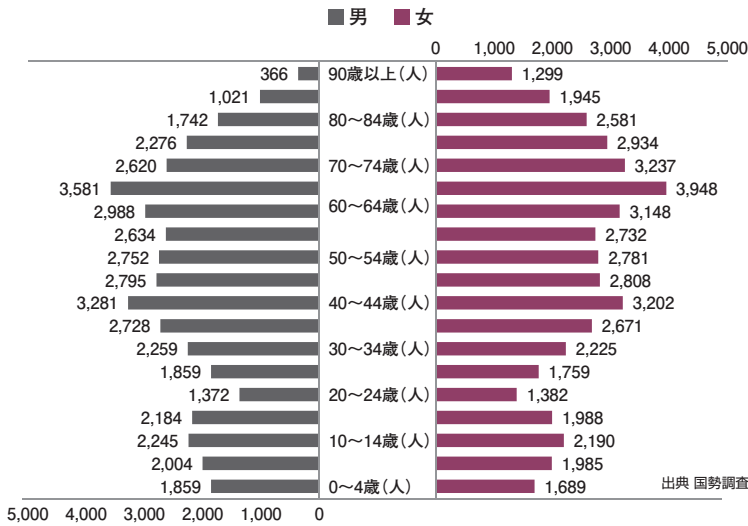
若者が学び活躍できるまちを目指して

飛驒高山 大学連携センターを設立

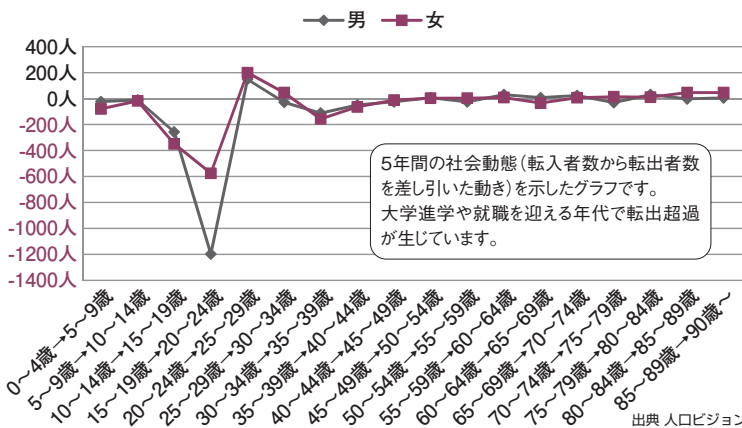


オープニングセレモニーの様子

高山市2015年人口ピラミッド



高山市2005年→2010年 社会動態(転入出)の状況



市内には4年制大学がないことから、高校卒業後の若者の多くが、都市部等の大学へ進学するため、20歳前後の若者が極端に少ない人口構造となっています。こうした状況を踏まえ、市では、これまでも大学の誘致を進めてきましたが、少子高齢化の進展や大学

の自治体シンクタンク事業を行います。また、将来的なUIJターンや地元定着なども視野に入れ、大学が実施するフィールドワークやゼミ合宿、インターシップなどのさまざまな活動を誘致・支援し、多くの大学生が来訪・滞在・活動する高山市を目標とした大学コミッション事業も行います。

キャンパスの都心回帰などにより、現実的には難しい状況にあります。このため、平成27年度に策定した「高山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における柱の一つである「大学連携の推進」を強力に推進するため、今年6月に市から独立した機関として「一般財団法人飛驒高山大学連携センター」を設立しました。センターは、大学の保有する高度で専門的な知見を活用し、市の「政策研究活動の充実・強化」「行政課題や地域産業、地域コミュニティ等に関する課題・課題の解決」「地方創生を担う人材の育成・確保」などの自治体シンクタンク事業を行います。



自治体シンクタンク事業

大学の知見を活用
した調査・研究

行政課題や地域
コミュニティ等に
関する課題の解決

地方創生を担う
人材の育成・確保

大学コミッション事業

大学生の来訪・
滞在の促進

U1Jターンや
地元定着の促進

若者が学び
活躍できる
まちづくり

受講生募集中

オープンカレッジ in 飛驒 2017

飛驒・世界生活文化センターで、実際の大学の講義が誰でも気軽に学べます。ぜひこの機会に参加してみませんか。

①自然とは何か?人との関わりからの視点から「自然」を考察する

担当：岐阜大学 定員15人
受講料：6,000円 課外講座費2,500円(バス代等)
日程：8月12日(土)、19日(土)、9月2日(土)、30日(土)、
10月29日(日)

②写真の歩き方一見て・知って・写真で遊ぶ

担当：名古屋芸術大学 定員20人
受講料：6,000円 資料代等1,000円
日程：9月2日(土)、30日(土)、10月21日(土)、11月18日(土)

③国際的思考の幅を広げる

担当：文教大学 定員20人
受講料：6,000円
日程：9月17日(日)、30日(土)、11月11日(土)、25日(土)、
12月9日(土)

④特別講座(飛驒と関わり深い教授によるリレー講義)

担当：名城大学(大野栄治教授)、日本体育大学(杉田正明教授)、
岐阜大学(近藤真庸教授) 定員20人
受講料：6,000円
日程：8月19日(土)、10月29日(日)、11月18日(土)

※詳細については、**HP**をご覧ください。

申込
問合せ先

飛驒・世界生活文化センター
☎37-6111(火曜定休)
HP <http://www.hida-center.jp/event/opencollege/opencollege.html>

大学連携を強力に推進

市では、これまで連携協定を締結している7つの大学(岐阜経済大学、松本大学、岐阜大学、名古屋芸術大学、愛知大学、文教大学、中部大学)をはじめさまざまな大学と、それぞれの特色や強みを生かした連携事業を実施しています。

また、県および飛驒地域の3市1村で構成している飛驒・世界生活文化センター活用推進協議会では、大学教授を講師として招き、市民向けの講座(オープンカレッジ)を実施しています。
飛驒高山大学連携センターでは、これまでの取組み

を強化・充実していくとともに、各課題に応じて世界や全国各地の大学と連携して対応していきます。

また、大学生が市内で活動する姿を見ていただくこと、大学生と一緒に活動する機会を提供し、そこに参加することにより、中学生や高校生のみならず、まちづくりに関心を持ち、若者が学び、活躍できる高山市をつくってまいります。

問合せ先

(二財) 飛驒高山大学連携センター
住所 千鳥町900-1(飛驒世界生活文化センター内)
☎57-5366・FAX 57-5377
Mail: hidakayama@renkei-center.jp
HP <http://renkei-center.jp/>

公共施設等総合管理計画(基本方針)を策定しました

市は、小中学校や市営住宅、文化・スポーツ施設といった建物や、市道、農道、林道、上下水道といったインフラ施設などの公共施設を保有しています。

それらの多くは老朽化が進み、改修や建て替えなどの時期を迎えています。人口減少や少子高齢化の進展などにより、今後、厳しい財政状況が見込まれる中、公共施設の利用需要は、地域住民の価値観やライフスタイルの多様化など社会情勢に応じて変化しています。



平成28年10月にオープンした高山駅・東西自由通路



平成29年2月、来館者数が400万人を超えた市図書館「煥章館」

こうした状況を踏まえて、市では持続可能な行政経営を推進するため、公共施設の現状を把握し、量と質の見直しや今後のあり方などの検討を行い、公共施設の総合的かつ計画的な管理・運営を行うため「高山市公共施設等総合管理計画(基本方針)」を策定しました。

今号では、基本方針の内容をお知らせするとともに、今後は個別施設の具体的な対応等をまとめた「実施計画」の策定に向けて実施する市民ワークショップの開催についてご案内します。

将来のまちづくりの方向性

本市は、平成17年の市町村合併に伴い、広大な面積を有し、かつ、各地域の課題も異なる中、地域特性を大切にしつつ、市全体で一体感のあるまちづくりに努めてきました。

しかし、人口減少や少子高齢化が進んでおり、祭の伝承等をはじめ様々な地域活動や経済活動において担い手が不足するなど、将来にわたり、コミュニティの維持や産業振興などの面において様々な影響が懸念されます。

本市には、一定の範囲の中に経済活動やまちづくり活動、コミュニティ活動が集積している地域と、点在した集落によって形成されている地域が存在しています。

地域の範囲は固定化されたものではなく、時間の経過、社会情勢の変化とともに変わるものととらえるべきであり、人口の減少が見込まれる集落でも、その地には人の営みがあり、集落としてのコミュニティが厳然と存在しています。

将来のまちづくりを考えるとき、何よりも尊重すべきことは、住む人々がつまみながら住む町は、どのような姿が望ましいのか、という思いであり、住民、事業者および行政が同じ目線で、将来の方向性を見極めていくことです。

また、地域や集落は、住民が主体とな

って取り組む祭りなどの伝統行事、地域の環境整備などにおける共同作業や助け合い、生きがいにつながる老若男女のふれあいなど、誇りや愛着を育むコミュニティの力があってこそ持続できるものであり、今後も協働のまちづくりの取り組みをより一層促進していく必要があります。

さらに、地域や集落が持続するためには、生業なりわいとなる産業が不可欠であり、事業者の安定した経営や住民の生活が確保できるための基盤づくりが必要です。

一方、人口減少が進む中で、全ての地域や集落が同じ環境を整えていくことは非常に困難となっています。このことは、行政が担う公共サービスについても同様です。

今後は、公共施設の配置の有無だけでなく、利用できる時間や場所、対象、負担、内容など、どのように公共サービスを提供していくかが重要であり、量の適正と質の安定、画一ではなく多様への変化、そして、固定的なとらえ方ではなく柔軟な対応が求められます。

地域にとって大切なものを守り、持続させるためには、これまで以上に各地域や集落の特徴を生かした活動を促進するとともに、ソフト・ハードの両面にわたって、地域や集落がその枠を超えて互いに補完し合うまちづくりをすすめていくことが重要です。

基本的な方針

計画期間

基本方針の計画期間は、平成29年度から概ね30年間とします。

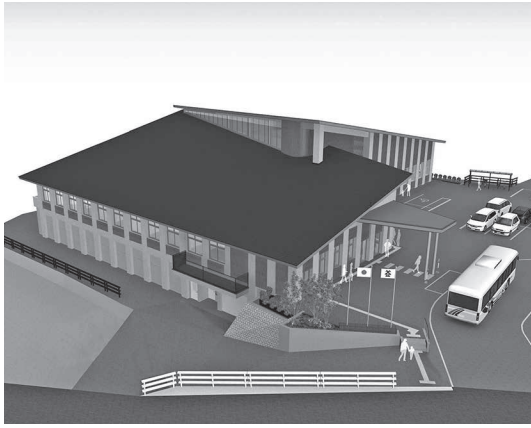
現状や課題に関する基本認識

人口減少、少子高齢化といった課題を踏まえ、公共サービス、施設保有量、経費の視点から、公共施設が置かれている現状や課題に関する基本認識を次のとおりとします。

(1) 公共サービス

公共施設に対する利用需要や市民のニーズは、量的にも質的にも大きく変化しています。

こうした変化を的確に捉え、個々の公共施設が提供する公共サービスについて、利用できる時間や場所、対象、負担、内容など、どのようにサービスが提供されているかを整理する必要があります。



平成29年度完成予定の久々野支所庁舎イメージ図

(2) 公共施設の保有量

本市は、平成17年の市町村合併により広範囲な市域にわたり数多くの施設を保有しています。

今後、利用者数が減少し、稼働率が低下する施設が発生することが見込まれるため、将来にわたって行政が保有すべき施設か、他の選択肢はないかを見極めた上で、公共施設の保有量を適正化する必要があります。

公共施設の保有状況 (H28.4.1 現在)

〈建物等の施設〉	777施設
〈インフラ施設〉	
市道	1,853km
農道	250km
林道	598km
橋りょう	950橋
上水道	1,164km
下水道	761km

(3) 経費

建物や道路、上・下水道などの社会基盤にかかる維持管理費および大規模改修や建替えにかかる更新費が増大する一方、市税等の収入が減ることが見込まれ、公共施設を現状のまま維持していくことは困難となります。

このため、維持管理費・更新費の抑制やライフサイクルコスト(※)の縮減および平準化を図るとともに、限られた財源の中で、最小の経費で最大の効果が得られるようにする必要があります。

※ライフサイクルコスト

公共施設の企画・設計、施工から維持・管理・廃棄に至る過程(ライフサイクル)で必要な経費の合計のこと

公共施設の配置に関する基本的な考え方

本市では、これまで日常生活に欠かせない公共サービスの提供や、歴史や文化などそれぞれの特性を生かしたまちづくりに必要な場として公共施設を配置してきました。

今後、社会情勢の変化などにより、公共施設に対する利用需要も年々変化していくことが予想されます。

こうした中、これからの公共施設の配置にあたっては「身近な場所が必要とされる施設」、身近にはなくても「市全体の中で必要とされる施設」に整理し、公共サービスの提供主体とともに、地域ごとまたは複数の地域をまとめた範囲ごとなど効果的な配置のあり方について検討し、適正に配置します。

公共施設の管理・運営に関する基本的な考え方

次の項目を実施方針として、基本的な考え方をまとめています。

- ①点検・診断等、②維持管理・修繕・更新等、③安全確保、④耐震化、⑤長寿命化、⑥ファシリテイマネジメント(土地・建物・設備の有効活用)、⑦民間活力導入、⑧統廃合、複合化・多機能化、⑨広域的な活用

施設類型ごとの方針

施設類型の小分類ごとに、次の内容を表記しています。

(1) 施設に対する考え方

施設の目的や、市の現状を踏まえて求められていることなど、小分類に対する一般的な考え方をまとめています。

(2) 配置の考え方

施設の目的や特性、立地条件などを踏まえて「身近な場所に配置する施設」か、または「市全体の中で適正に配置する施設」なのか等をまとめています。

(3) 基本的な方針

「公共施設の管理・運営に関する基本的な考え方」に基づき、該当する項目をまとめています。

高山市公共施設等総合管理計画における施設類型

大分類	小分類
社会教育系施設	公民館、地区公民館、文化芸術施設、図書館、歴史文化施設、社会教育関連施設
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設、レクリエーション施設、観光施設、保養施設
産業系施設	商業施設、卸売市場、農業関連施設、畜産施設
学校教育系施設	小中学校、給食センター、教育関連施設
子育て支援系施設	保育園、障がい児通園施設、児童センター・児童館、放課後児童クラブ
保健・福祉系施設	保健施設、福祉施設、介護福祉施設
医療系施設	医療施設
行政系施設	庁舎等、消防施設
住宅系施設	市営住宅、医師・教職員住宅
公園緑地系施設	公園、児童遊園、生活環境保全林
ごみ処理系施設	ごみ処理施設
火葬・墓地施設	火葬施設、市営墓地
道路系施設	駐車場、市道、農道、林道、橋りょう、道路関連施設
上水道系施設	上水道(施設)、上水道(管路)
下水道系施設	下水道(施設)、下水道(管さよ)、公衆トイレ
計 15分類	計 46分類

実施計画の策定

基本方針を踏まえ、個別施設ごとの具体的な対応等を示した実施計画を平成31年度までを中途に策定します。

実施計画の計画期間は、施設類型に応じ短期・中期・長期的に設定し、原則として施設類型（大分類または小分類）ごとに作成します。

計画の推進

全庁的な取組体制の構築

本計画は、施設を所管する部署と総括的なマネジメントを行う行政経営課にて推進します。

また、公共施設の効率的な管理運営について全庁的に取り組むため、関係部署で構成する「高山市公共施設等総合管理計画推進本部」にて、本計画の推進体制の強化を図ります。

さらに、公共施設を効率的・効果的に管理・運営するために必要な職員の研修を行うとともに、メンテナンスエキスパートの育成など、道路、橋りょう等公共施設に関する技術の向上や教養を高めることにより、職員の資質向上と育成を図ります。

フォローアップの実施方針

本計画の着実な遂行を図るため、進捗状況や公共施設の現状などを示した「公共施設カルテ」を作成・更新して施設状況を定期的に把握し、広報紙やホームペ

ージなどで公表します。

また、市民や議会との情報共有を図るとともに、意見交換会、勉強会、施設活用や土地利用に関するワークショップ等を通じて、今後の公共施設のあり方について議論し、意識醸成および共通認識を図ります。

さらに、高山市公共施設等総合管理計画推進本部においても定期的に進捗状況を確認し、推進における課題等を協議するとともに、行政改革推進委員会など市政全般にかかる市の付属機関等に報告し、知見を有する第三者からの助言を得ることとします。

こうした検証等を踏まえつつ、公共施設が提供するソフト・ハード両面にわたっての公共サービスのあるべき姿を検討しながら、必要に応じて適宜、本計画の見直しを行います。



市橋りょう長寿命化計画により、安全性の確保・維持管理コストの削減・予算の平準化を図ります

公共施設等総合管理計画ワークショップ 参加者募集

～これからの公共施設のあり方についてみんなで考えよう～

公共施設等総合管理計画（実施計画）の策定に向けて、市が保有する小中学校や市営住宅、文化・体育施設等の建物や、道路・橋りょう、上下水道等のインフラ施設など公共施設の現状や課題、今後の公共施設のあり方について、市民の皆さまのご意見を伺います。

内容

第Ⅰ部 高山市の公共施設の現状と今後の考え方について

今年度策定した「公共施設等総合管理計画」の基本方針に掲げる公共施設の現状や課題と、まちづくりの考え方等について説明します。

第Ⅱ部 ワークショップ

第Ⅰ部で説明した公共施設の現状と課題に対し、公共サービスや公共施設について普段の生活の中で感じていることを話し合うとともに、市全体の将来のまちづくりや個別の公共施設のあり方について、グループ別に意見交換を行います。

定員 各会場50人程度

申込方法 申込用紙に必要事項を記入のうえ、事前に窓口・**FAX**・**MAIL**

※申込用紙は、市民コーナー（本庁1階）、各支所にあるほか、**HP**からもダウンロードできます。

【日時・会場】 ※ご都合の良い時に、いつでもご参加いただけます。

8月	18日(金)	午後7時～9時	山王小学校(第二体育館)
	24日(木)	午後7時～9時	東山中学校(第二体育館)
9月	7日(木)	午後7時～9時	奥飛驒総合文化センター
	12日(火)	午後7時30分～9時30分	燦燦朝日館ふれあいホール
	15日(金)	午後7時～9時	上宝支所
10月	27日(水)	午後7時～9時	飛驒高山ビッグアリーナ(多目的ルーム)
	7日(土)	午後2時～4時	市役所地下市民ホール
	17日(火)	午後7時～9時	こくふ交流センター
11月	24日(火)	午後7時～9時	高根公民館
	8日(水)	午後7時～9時	丹生川支所
	13日(月)	午後7時～9時	久々野公民館
	14日(火)	午後7時～9時	一之宮公民館
	15日(水)	午後7時30分～9時30分	清見支所(きよみ館)
12月	28日(火)	午後7時～9時	市役所地下市民ホール
	1日(金)	午後7時～9時	荘川総合センター(荘川支所)

申込問合先 行政経営課 ☎35-3040 FAX35-3162
gyouseikeiei@city.takayama.lg.jp

「道徳」が 「特別の教科 道徳」へと変わります

(学校教育法施行規則一部改正のため)

小学校は平成30年4月1日、中学校は平成31年4月1日から実施となります。

いじめ問題への対応や、情報モラル問題、答えが一つではない道徳的な課題について、一人ひとりの児童生徒が自分自身の問題と捉え、誠実に価値に向き合うことを目的としています。

道徳の授業を通して、学校教育全般で児童生徒の道徳性を養っていきます。

【このように変わります】

・教科書を使って授業を行います。郷土の先人(せんじん)に係る資料や、地域の方

話、体験活動を取り入れる等、授業の方法を工夫します。

・仲間との話し合いを通して、道徳性を養う「考え、議論する」授業を行います。いじめ問題や情報モラル、国際理解への対応など、現代的な課題についても考えます。

・道徳の評価は、授業の様子や、自己評価(子どもの感想)などから、その子の成長(道徳性)をみて、通知表にて言葉でお伝えします。

問合先 学校教育課 ☎35-3154

教職員が不在となります ご理解ご協力をお願いします

市内小中学校は、7月21日～8月25日の間、夏休みとなります。

市内小中学校では、児童生徒の夏休みにあわせ、「学校閉庁日」を設けます。これは、教職員が心身ともに明るく元気に児童生徒と向かい合うことができる環境づくりを進める考えのもと、実施するものです。

保護者のみなさまにはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

学校閉庁日

期日 8月14日(月)～15日(火)
※8月11日(金・祝)からの閉庁となります。
事故や災害など緊急を要する場合は、教育委員会学校教育課までご連絡ください。

問合先 学校教育課 ☎35-3154

新火葬場市民説明会

市では、新火葬場建設検討委員会の答申を基本として「高山市新火葬場建設基本構想(案)」をまとめました。

市民のみなさんにその内容を説明し、意見を伺うための市民説明会を開催します。

日時 7月21日(金) 午後7時～
場所 市役所地下市民ホール(花岡町2)
※事前申込不要です。直接ご来場ください。

問合先 市民課 ☎35-3495



都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト

2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピック競技大会の入賞メダルに、不要となった小型家電に含まれる金属が活用されることになりました。

市でも、本プロジェクト専用の携帯電話・スマートフォン専用回収ボックスを設置していますので、みなさんのご協力をお願いします。

回収ボックス設置場所

生活環境課(本庁2階)、
資源リサイクルセンター(三福寺町)、各支所

問合先 資源リサイクルセンター ☎35-1244

ふるさとの美しさを保護・継承

美しいふるさと 認証制度



目的

ふるさとの有形無形の伝統文化や文化財の保存活用、または美しい景観の保全などを目的とした団体や個人の活動を認証することで、住民の郷土愛の醸成や地域の持続的な維持発展ならびに今後の活動の活性化を目指します。

応募内容

- 高山固有の伝統文化、文化財、景観等を守る活動を行っている団体や個人を募集します(自薦他薦は問いません)。
- 応募いただいた団体等を審査のうえ、認証します。
- 市制記念日に認証章を授与します。

今年度の応募方法

文化財課または各支所地域振興課にある申込書に必要事項を記入のうえ、8月25日(金)までに窓口・MAIL
※申込書は市ホームページからもダウンロードできます。

申込問合先 文化財課 ☎35-3156
Mail: bunkazai@city.takayama.lg.jp
広報ID 1005251

飛驒牛

—その歴史経緯と
誇るべき特徴—

現在高山市内では、181戸の農家で約11,000頭の肉用牛が飼育されています。この飼養頭数は、県内全体の約3分の1に相当します。

地域が誇る全国ブランド「飛驒牛」について、関係機関のお二人にその歴史経緯と誇るべき特徴などについて、お話を聞きました。

●県畜産研究所

高山市清見町牧ヶ洞の「岐阜県畜産研究所（坂口慎一所长）」の飛驒牛研究部では、5年先を見据え目標とする優良種雄牛（父牛）の育種改良が推進されています。より体格が良く、よりおいしい牛肉を生産するための様々な研究に取り組みることにより、全国トップブランド「飛驒牛」の基盤確立が進められています。

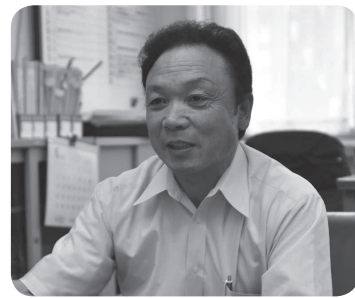


飛驒牛ブランドの立役者「安福」

●歴史経緯

飛驒地域の和牛は、かつては主に農耕用の役牛として飼育されていましたが、昭和30年代になると農作業の機械化の進展により肉用種へと転換され、肉質や体格の良さを求める改良が行われるようになりました。

昭和50年代には集団的な和牛の改良がスタートし、昭和56年に種雄牛（父牛）の充実を図るために兵庫県（但馬牛の産地）から岐阜県へ導入されたのが、飛驒牛ブランドの立役者となる「安福」でした。安福は、当時清見村の県種畜場（現・県畜産研究所）で種雄牛としての飼育が始まり、凍結精液の生産が行われました。昭和58年頃から人工授精により生産された「安福」の産子が飛驒子牛市場に出



岐阜県畜産研究所
飛驒牛研究部長 向島幸司さん

回るようになると、平均で25万円程度と低迷していた子牛価格を押し上げました。平成3年には、安福産子が70万円を超える価格で取引されるようになり、飛驒子牛市場を全国トップの座に押し上げました。

その後も県畜産研究所を始め、関係機関、生産農家の総力で育種改良が進められています。「安福」の遺伝子は息子牛の「飛驒白清」、孫牛にあたる「白清85の3」や「花清国」、現在ではひ孫に当たる「花清勝」「花清光」などに引き継がれ、飛驒牛ブランドの更なる発展に寄与しています。

●誇るべき特徴

昭和63年の牛肉輸入自由化等の対策のため関係者が一丸となった「飛驒牛銘柄推進協議会」が設立され、県内統一銘柄「飛驒牛」が誕生しました。

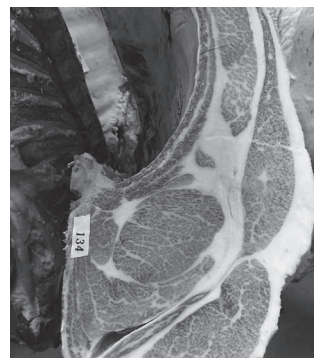
「飛驒牛」は協議会が認定した生産者により県内で14カ月以上肥育された黒毛和種の肉牛のうち、日本食肉各付協会が実施する牛枝肉格付けによる肉質等級が3以上（5段階で5が最上）のものと定義づけられ、品質が厳格化されています。

飛驒牛の肉質は、淡い肉色で、「小ざし」と呼ばれる網目のような霜降りがモモ肉にまで入るのが最大の特徴で、融点の低い脂質から、きめ細かでやわらかく、豊潤な味わいが高く評価されています。

また飛驒牛は、畜産業界のみならず食肉業界や観光産業などと共に発展してきたことも、更なる知名度アップに大きな相乗効果をもたらしています。



飛驒ミート農業協同組合連合会
業務部長 下出敏樹さん



2017.7.15

●飛驒食肉センター

「飛驒食肉センター」は、県の主要銘柄である「飛驒牛」を衛生的な畜処理と食肉加工を行う施設として平成14年に現在の高山市八日町に新築移転し、飛驒ミート農業協同組合連合会（駒屋廣行代表理事会長）で運営されています。

この施設では、国内の食肉市場では初となるFSSC 22000を認証取得するなど世界最高水準の衛生管理体制を實現し、食肉の生産から流通、消費者への供給に至るまで安全性が図られています。また、年間5,700頭の県内産黒毛和牛を取り扱い、うち約19トンの「飛驒牛」がアジアや欧米へ輸出されています。

問合せ先

飛驒牛心援実行委員会
（畜産課内）
☎35-3142

山の日 自然公園ガイドツアー

8月11日は国民の祝日「山の日」です。山に親しむ機会を得て、地域の自然資源としての山の魅力に気づき、山の恩恵に感謝するため、自然公園ガイドツアーを開催します。

ぜひこの機会に、親子で触れ合いながら、身近にある雄大な自然に触れ、山の恵みを実感してみませんか。



① 乗鞍岳「剣ヶ峰」親子登山コース

豊平から乗鞍岳最高峰の剣ヶ峰を目指します。

期日 8月11日(金・祝)

時間 午前8時～午後5時

集合場所 市役所ほか

対象 親子(小学4年生以上)

※親以外の保護者も可

定員 20人(超えた場合は抽選)

参加料 無料

申込期限 7月28日(金)

② 乗鞍岳「お花畑」親子周遊コース

豊平周辺のお花畑や鶴ヶ池を散策します。午後からは、乗鞍フォーラムに参加します。

期日 8月11日(金・祝)

時間 午前8時～午後5時

集合場所 市役所ほか

対象 親子(小学生以上)

※親以外の保護者も可

定員 20人(超えた場合は抽選)

参加料 無料

申込期限 7月28日(金)

③ 西穂高岳親子登山ツアー

新穂高ロープウェイ西穂高口駅から西穂高山荘または丸山を目指します。

期日 8月20日(日)

時間 午前6時～午後6時

集合場所 市役所ほか

対象 親子(小学4年生以上)

※親以外の保護者も可

定員 40人(超えた場合は抽選)

参加料 大人2,500円
小学生以下1,250円

申込期限 8月4日(金)

④ 白山親子登山ツアー

白水湖登山口(白川村)から室堂を目指す1泊2日の登山コースです。

期日 8月26日(土)午前5時～27日(日)午後3時30分

集合場所 市役所ほか

対象 体力に自信のある親子(小学4年生以上)

※親以外の保護者も可

定員 20人(超えた場合は抽選)

参加料 大人10,000円
中学生以下8,300円

申込期限 8月9日(水)

⑤ 乗鞍岳平湯道ツアー

乗鞍スカイライン土俵ヶ原から平湯までの下山コースです。

期日 9月10日(日)

時間 午前7時～午後5時

集合場所 市役所ほか

対象 小学4年生以上(小中学生は保護者同伴)

定員 20人(超えた場合は抽選)

参加料 無料

申込期限 8月25日(金)

夏のイベント情報

飛驒の里七夕飾り

大きな七夕飾り、池には川床飾り、各民家には笹飾り短冊を置き、願い事を書いていただきます。飛驒の1カ月遅れの七夕をぜひご覧ください。

期日 7月22日(土)～8月7日(月)

場所 飛驒の里(上岡本町1)

※市民の方は市内在住が確認できるものを提示すると入館無料です。

問合せ先

飛驒民俗村
☎ 34-4711

飛驒高山まちの博物館

岐阜県博物館移動展「見つめる目 写真家の見た飛驒美濃」

期日 7月21日(金)～9月18日(月・祝)

時間 午前9時～午後4時

「高山陣屋文書」の閲覧

県歴史資料館が所蔵する飛驒郡代高山陣屋文書の中から、地震や火事などの事件、盆踊りや祭に関する史料811点を閲覧できます。

期日 平成30年6月8日(金)まで

時間 午前9時～午後7時

※場所はいずれも飛驒高山まちの博物館(上一之町)です。

問合せ先

飛驒高山まちの博物館
☎ 32-1205



暮らしを守る私たちの足 地域に根付いた 公共交通を目指して

より便利で効率的なバスにする ための取り組み

本市は広大な面積を有し、標高差も大きいため、自家用車や公共交通による移動に頼らざるを得ません。また、冬期は積雪により徒歩や自転車での移動が困難であることが多く、移動制約者（自力で移動できる者のうち、自分自身が自由に使える交通手段を持たない者）にとっては公共交通が必要不可欠な地域といえます。

このため、市民が通勤、通学、通院、買物ができるなど最低限の「生活環境の質」を確保するため、交通事業者等との連携により地域公共交通を整備しています。

また、公共交通を将来に渡って持続可能とするため、観光客も含めた利用促進を図るほか、利便性向

上等に向けた見直し、関係機関との協働によるイベント等により啓発に取り組んでいます。

バスの利用状況

平成28年度ののらマイカー、まちなみバスの利用者数は、約16万人で、前年度比較では約5千人の減少となりました。減少した理由は、主に通学や通園の利用者の減少による影響によるものです。また、平成28年度の1便あたりの平均利用者数は約4.0人で、うち高山地域は6.8人、全支所地域の平均は1.6人となっており、いずれも減少となっています。

また、バスの運行については、約2億2千万円の経費がかかっています。

公共交通は市民の皆様の利用によって維持されます。ぜひ、積極的な利用をお願いします。

公共交通の役割とは

バス、鉄道、タクシーなどの公共交通は、私たちの「生活の足」として大きな役割を果たしています。みんなで利用し、守り育てましょう。公共交通には、次のような役割や効果があります。

- 高齢者や学生など自動車の運転ができない人にとって重要な移動手段です。
- マイカーの代わりに利用することで走行車両が減り二酸化炭素排出量も減少します。
- 観光客の観光エリアや散策ルートが広がります。
- マイカーの購入や維持管理費と比較すると経済的にもお得です。
- 自身の体調が悪い時なども安全に移動できます。
- 老若男女が笑顔でふれあうことができる空間です。
- 子どもたちは公共交通の利用方法や社会のマナーを学ぶことができます。

平成25年度～平成28年度の利用実績

区分	平成25年度～平成28年度の利用実績								対前年比増減		
	H25		H26		H27		H28		年間利用者	1便あたり平均利用者	
	年間利用者	1便あたり平均利用者	年間利用者	1便あたり平均利用者	年間利用者	1便あたり平均利用者	年間利用者	1便あたり平均利用者			
まちなみバス	37,685	5.3	37,060	5.3	37,593	5.3	38,235	5.4	642	0.1	
のらマイカー	高山	93,722	8.2	89,939	8.0	89,422	7.9	87,275	7.7	-2,147	-0.2
	丹生川	6,343	2.3	5,488	2.0	4,910	1.8	4,953	1.8	43	0.0
	清見	10,905	2.5	9,258	2.1	11,735	2.7	9,475	2.2	-2,260	-0.5
	荘川	5,121	2.6	4,828	2.5	4,923	2.5	4,652	2.7	-271	0.2
	一之宮	574	1.9	612	1.7	460	1.8	646	1.7	186	-0.1
	久々野	7,087	1.4	7,204	1.4	6,767	1.3	5,511	0.9	-1,256	-0.4
	朝日	894	2.0	227	1.5	190	1.4	172	1.3	-18	-0.1
	高根	3,800	1.3	3,556	1.3	3,335	1.2	3,185	1.1	-150	-0.1
	国府	4,568	1.5	4,326	1.5	4,068	1.4	4,402	1.5	334	0.1
	上宝	1,517	1.0	1,565	1.1	1,570	2.0	1,637	3.3	67	1.3
合計	172,216	4.2	164,063	4.1	164,973	4.2	160,143	4.0	-4,830	-0.2	

高齢化に伴う公共交通の必要性

高齢化の進展に伴い、移動制約者の増加も予測されるため、公共交通の必要性は今後ますます高まると考えられます。

近年では、高齢ドライバーが主な原因者となる交通事故の割合が増加していることから、高齢者の運転免許証の自主返納が注目されています。自主返納者を対象としたサービスも活用いただき、安全・安心な公共交通の利用をご検討ください。

運転免許証自主返納者を対象としたサービス

●運転免許証自主返納者専用回数券の交付

平成29年4月1日以降に、運転免許証を自主返納された方を対象として、市へ申請した市民の方へ自主運行バス等で利用できる回数券（100円券24枚綴）を交付しています。（1人1冊限り）
申請方法、必要書類など詳しくはお問い合わせください。

問合先 都市整備課 ☎35-3176

●バスの優遇措置

運賃 通常片道運賃を半額

対象 警察署・運転者講習センターで発行する「運転経歴証明書」を提示された運転免許証自主返納者

対象路線 濃飛バス全路線、高速バス「高山・岐阜線」（対象以外の高速バス・特急バスおよび上高地線・乗鞍線など他社との共同運行路線を除く）

詳しくはお問い合わせください。

問合先 濃飛バス ☎32-1688

●タクシ一の優遇措置

運賃 乗車料金を1割引（65歳以上の方対象、迎車料金は除く）

対象 警察署・運転者講習センターで発行する「運転経歴証明書」を提示された運転免許証自主返納者

対象となるタクシーやその他高齢者を対象とした割引制度など詳しくはお問い合わせください。

問合先 岐阜県タクシー協会飛騨支部 ☎32-5240

●運転経歴証明書の交付

運転経歴証明書交付手数料1,000円の全額助成
詳しくはお問い合わせください。

問合先 飛騨運転者講習センター ☎33-3430

バス運行に関するご意見をお聞かせください

市では、より効果的で効率的な運行を行うため、市民の皆様の声を反映しながら改善していきたいと考えていますので、バス運行に対するご意見・ご要望などをお聞かせください（任意様式にて下記宛先まで）。

なお、平成28年度にいただいたご意見等については、市ホームページ「地域公共交通」で公開していますのでご覧ください。

宛先	高山市役所 都市整備課政策企画係
郵送	〒506-8555 高山市花岡町2丁目18番地
メール	toshiseibi@city.takayama.lg.jp ※市ホームページのお問い合わせ専用フォームをお使いいただくことも可能です。
FAX	35-3168
電話	32-3333(内線2339)

※例えば、単に「増便してほしい」などのご意見の場合、検討が困難なため、具体的な路線や時間、理由など、できるだけ詳細にお願いします。

問合先 都市整備課 ☎35-3176
広報ID 1001166

バスをお得に利用しよう

①市民乗車バス

（発行場所：濃飛バス、市役所都市整備課・福祉課、各支所）

高山市民を対象に発行する「市民乗車バス」を使えば、幹線バスをお得に利用できます。

I 同一地域内で乗り降りする場合

→ 1乗車 100円

II 地域を越えて乗り降りする場合

→ 1乗車 1,030円上限

※乗務員に市民乗車バスをご提示ください。

②回数券（発売場所：濃飛バス、100円券つづりのみ車内購入可能）

12枚つづりを10枚分の金額で購入できます。

（学生回数券は13枚つづりを10枚分の金額で購入できます）

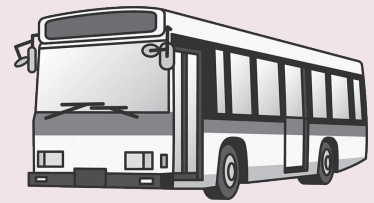
③一日フリー乗車券（発売場所：濃飛バス）

まちなみバス・さるぼぼバス・のらマイカーが1日乗り放題で利用でき、フリー乗車券を提示すると市内13の観光施設が割引料金で利用できます。大人620円、小人310円です。

④すくーるホリデーきっぷ（発売場所：濃飛バス）

小・中学生・高校生が学校休校日（濃飛バス設定日）に濃飛バス全路線（ただし高速バス等一部路線を除く）を1日510円で乗り放題で利用できます。

その他にもお得な乗車券がありますので、詳しくは濃飛バスへお問い合わせください。



問合先 濃飛バス ☎32-1688

バスに乗って楽しもう！ 夏のイベントのご案内



バスガイド付バス

バスガイドがまちなみバスで市内各所を案内します。

ふだんは全国各地で観光案内をしているバスガイドが、まちなみバスに登場！ 観光名所などを車内で案内してくれます。観光客になった気分です、市内のまちなみを巡ってみませんか？

乗車日 8月11日(金・祝)～20日(日)

乗車便 まちなみバス(右回り)

高山濃飛バスセンター発 駅西、市役所方面経由

バスセンター発時間／9:30、10:30、12:30、
13:30、14:30

運賃 1乗車100円、未就学児は無料です。

★サマーフェスティバル(まちなか歩いてクイズラリー)でフリー乗車券引換券を受け取られた小中学生の皆さんは、この機会にまちなみバスに乗ってみよう！



七夕イベント

旧暦の七夕にバス関連イベントを開催します。



旧暦の七夕にバス関連のイベントを開催します！七夕限定のイベントで涼しげな雰囲気味わってみませんか。

日時 8月7日(月)・8日(火) 午前9時～午後6時

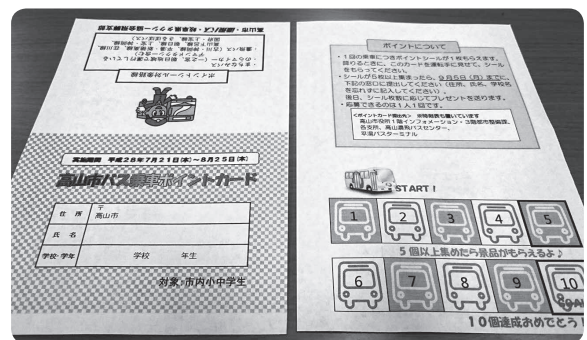
場所 高山濃飛バスセンター

内容 ●七夕飾り(高山濃飛バスセンター内)

●その他お楽しみ

バスポイントカード

バスに乗り慣れよう！



市内の乗合バス(のらマイカー、まちなみバス、たかね号、さるぼぼバス、幹線バス)に乗車した小中学生にポイントシールを進呈します。集めたシール枚数(5枚以上)により景品をプレゼント！

まずは、バスでお出かけしよう！

応募方法

ポイントカードとシールは運転士からもらえます。

シールを集めたら9月4日(月)までに市役所1階インフォメーション、3階都市整備課、各支所、濃飛バス窓口まで提出してください。

のりものフェスタinたかやま 開催決定！



今年も「のりものフェスタinたかやま」を開催します。

今回もさまざまな乗り物が大集合します！

ぜひお誘いあわせのうえ、ご来場ください。

日時 9月24日(日) 10時～15時(雨天中止)

場所 市役所本庁駐車場

※詳細は後日お知らせします。

国民健康保険料の軽減基準が拡大されました

国民健康保険（以下、国保）は、加入されている方が病気やけがをしたときに安心して医療機関にかかることができるよう、お互いに助け合う医療保険制度です。

今年度は国の政令改正に基づき、中低所得層の保険料負担の軽減を図るため、軽減基準について変更しました。ご理解いただき、納付にご協力をお願いいたします。

■所得による保険料軽減対象範囲が拡大されます

低所得者への国保料の負担を軽減する

軽減対象となる所得基準額の改正内容

軽減割合	世帯の総所得金額	
7割軽減	33万円以下(改正なし)	
5割軽減	改正後	33万円+(27万円×被保険者数)以下
	改正前	33万円+(26.5万円×被保険者数)以下
2割軽減	改正後	33万円+(49万円×被保険者数)以下
	改正前	33万円+(48万円×被保険者数)以下

70～74歳の国民健康保険に加入している方へ

高齢者受給者証(紫色)をお届けします

8月1日から使用していただく新しい高齢者受給者証(紫色)は、7月中に郵便局員が直接手渡しする「簡易書留郵便」でお届けします。

長期間留守にされる方や、市役所・支所での受け取りを希望される方はお早めにご連絡ください。

※国民健康保険被保険者証(緑色)の有効期限は9月30日のため、9月下旬に新しい証をお届けします。

問合せ先 市民課 ☎35-3137

問合せ先 市民課 ☎35-3137

ため、世帯の国保加入者(特定同一世帯所属者を含む※)の所得の合計額に応じて、その世帯の均等割額と平等割額を7割、5割、2割減額しています。

平成29年度からは、国の制度改正により、5割と2割の軽減対象になる所得の基準額が引き上げられ、軽減対象範囲が拡大されます。

※特定同一世帯所属者とは後期高齢者医療制度の加入者になったことにより国保資格を喪失した人で、引き続き同一世帯に属する人のこと

高額介護(予防)サービス費の基準が変わります

	生活保護を受給している方	世帯全員が市民税非課税		世帯内のどなたかが市民税を課税されている方	現役並み所得者に相当する方がいる世帯の方
		前年の合計所得金額と公的年金収入額の合計が80万円以下の方等	左記以外の方		
個人の負担上限額(月額)	15,000円	15,000円	24,600円	変更 37,200円 → 44,400円 ただし「要件」すべてに該当する世帯には年間上限額(446,400円)を設定	44,400円
世帯の負担上限額(月額)		24,600円			

平成29年8月から、高額介護(予防)サービス費における1カ月の利用者負担上限額が、一部変更になります。

上記の表の「要件」については、次の①②のとおりです。

- ①現役並み所得者世帯(※1)に該当しないこと
- ②同じ世帯のすべての65歳以上の方(介護サービスを利用していない方を含む)の利用者負担割合が1割(※2)であること

(※1) 同じ世帯に課税所得が145万円以上の65歳以上の方がいる場合で、世帯のすべての65歳以上の方の収入の合計額が520万円(単身の場合は383万円)以上の場合に現役並み所得者世帯となります。

(※2) 65歳以上の方で1割負担となるのは、次のどちらかに該当する方です。

- ・本人の合計所得金額が160万円未満
- ・本人の合計所得金額が160万円以上であるが、世帯の65歳以上の方の年金収入とその他の合計所得金額の合計が346万円未満(単身の場合は280万円未満)

ただし、この年間上限額の設定は平成29年8月からの3年間に限られた措置です。

問合せ先 高年介護課 ☎35-3178

保険料の決定通知書をお届けします(国民健康保険・介護保険)

平成28年中の所得が確定し、平成29年度の保険料が決まりましたので、7月20日頃に、保険料の決定通知書(本算定分)をお届けします。保険料額や支払い方法などが記載されていますので、ご確認ください。

問合せ先

国民健康保険について
市民課 ☎35-3137
介護保険について
高年介護課 ☎35-3178

高校生や大学生など 学生の方も年に一度は 健康診査を受けましょう

市では、39歳以下の健康診査を、中学3年生から受けられるよう、対象年齢を引き下げて実施しています。学校で行う健診とは検査項目も異なり、血糖やコレステロール、腎臓の働きをみる検査や血圧測定などによって、からだの状態を知ることができます。

さらに、25歳以下の方は、健診の自己負担金(510円)が無料になります。年に1回は健康診査を受けて、健康を確認しましょう。

高校生や大学生など学生の方は夏休みを利用して健康診査を受けることもできます。

中学3年生以外の年齢の方は申し込みが必要です。電話での申し込みも受け付けますので健康推進課へご連絡ください。

健診日程は市HPでもご覧いただけます。

問合先 健康推進課 ☎35-3160
広報ID 1000469



がん検診などを受けましたか

- 肺がん・胃がん・大腸がん・肝炎ウイルス(40歳以上)
- 前立腺がん(50~65歳)
- 子宮頸がん(20歳以上)
- 乳がん(30歳以上)
- 骨粗しょう症・歯周疾患検診(年齢基準あり)



~検診種類により、対象となる年齢が異なりますので詳細はお問い合わせ下さい~

市では、市民の方を対象に各種がん検診などを4月から12月の予定で実施しています。今年度、お申し込みがまだの方や転入などで新たに市民になられた方、予約日に受診できなかった方は、ぜひ検診を受けてください。

申込方法と検診日程をご案内しますので、お気軽にお問い合わせください。(検診日程の案内は、一部未発送の地域もあります。)

今年度、下記の方を対象に一部のがん検診の自己負担金を無料としています。この機会にぜひお申し込みください。

- ◎大腸がん検診：2日分の便を採取して検査します。
 - 昭和51年4月2日~昭和52年4月1日生まれの方
- ◎子宮頸がん検診：子宮頸部の細胞を採取して検査します。
 - 平成8年4月2日~平成9年4月1日生まれの方
- ◎乳がん検診：乳房のマンモグラフィ(レントゲン)検査をします。
 - 昭和51年4月2日~昭和52年4月1日生まれの方

問合先 健康推進課 ☎35-3160

もうすぐ夏休み…

お子さんの

ネットトラブルに
ご注意ください!

夏休みは、子どもがインターネットを利用する機会が増え、トラブルに巻き込まれやすい時期です。

トラブル事例

- 子どもがスマートフォン向けのアプリゲームで遊んでいて、親のクレジットカードを使用し、有料アイテムを購入してしまった
- オンラインショッピングやフリマアプリで、商品代金を振り込んだが商品が届かない
- スマートフォンを操作中、いきなり高額な料金を請求する画面が表示されて動かなくなった

他にもこんなトラブルが潜んでいます

- 依存症などによる日常生活への悪影響
- 無料通話アプリなどでの悪口や仲間外れ
- SNSやネットで知り合った人による犯罪被害 など

インターネットを安全に賢く使うために

- ◎保護者が知識を持ち、子ども達の使い方を正しく知りましょう
- 子どもが利用するデジタル機器は、パソ



コンやスマートフォン、携帯電話はもちろんのこと、タブレットPCや携帯型音楽プレイヤーでスマートフォン用のアプリを楽しむことや、小型ゲーム機でゲーム仲間とコミュニケーションをとることもできます。

◎「わが家のルール」を決めましょう

子どもが今、どんなアプリを使っているか、なぜ必要なのか、どのようなことに行うかなどの現状や目的を確認した上で、しっかり話し合い、子どもと一緒に使い方のルールを決めましょう。

◎フィルタリング機能などを正しく知って上手に活用しましょう

フィルタリングやペアレントコントロール(保護者が管理制限できる機能)などを利用し、トラブルに遭わないための対策をしましょう。

トラブルにあつてしまったら

消費者ホットライン188(局番なし)に相談しましょう。
※お住まいの近くの消費生活相談窓口につながります。

問合先 市消費生活センター(協働推進課内)
☎35-20030

子どもたちのための被災地支援 ～For チルドレンプロジェクト～

東日本大震災の被災地支援のひとつとして、市と市社会福祉協議会では、夏休みを利用した被災地の子どもたちの笑顔と元気を取り戻す取り組みを支援します。

- 1 被災地の子どもたちが高山に滞在し、自然体験や交流などに取り組む
- 2 高山の子どもたちが被災地に出向き、現地の子供たちと交流などに取り組む

支援内容 受け入れに要する経費の一部助成、情報発信

対象団体 まちづくり協議会、町内会、市民活動団体、経済関係団体、福祉関係団体、教育関係団体ほか(政治・宗教団体は対象外)

申込方法 日程や経費が分かる書類を7月31日(月)までに市社会福祉協議会に提出

※支援をお考えの際はお気軽に
お問い合わせください。

申込 | 福祉課 ☎35-3356
問合せ先 | 市社会福祉協議会 ☎35-0294



募集

広告

家庭ごみの豆知識 ④

ごみの出し方 ～粗大ごみについて～

粗大ごみ(市推奨袋に入りきらないもの)を出す際は、戸別収集または直接持込をご利用ください。戸別収集を利用される場合は、お住まいの地域ごとに決められた番号に電話予約をしてください。

予約時には、粗大ごみの種類や数量、住所、氏名、電話番号をお知らせください。

- ◎高山/35-4530 ◎丹生川/78-1111 ◎清見/68-2211
- ◎荘川/05769-2-2211 ◎一之宮、久々野、朝日、高根/52-2378
- ◎国府/72-3111 ◎上宝、奥飛驒温泉郷/0578-86-2111

予約時に、収集日をお伝えしますので、粗大ごみ処理券(540円)を1点につき1枚貼り、収集日の当日朝8時30分までに玄関先などに出してください。なお、粗大ごみ処理券は、生活環境課(市役所2階)、資源リサイクルセンター、各支所、または市指定ごみ処理券を販売する取扱店舗で事前にお求めください。

- テレビ、冷蔵(冷凍)庫、洗濯機、エアコン、衣類乾燥機は収集できませんので販売店にお問合わせください。
- オートバイはメーカーがリサイクルしますので、販売店にご相談ください。
- 大量に粗大ごみが出る場合は、一般廃棄物収集運搬許可業者に依頼いただくか、直接資源リサイクルセンター(または、久々野クリーンセンター)に持ち込んでください。直接持込の場合、粗大ごみ処理券は必要ありませんが、持込重量に応じた料金がかかります。

問合せ先 | 資源リサイクルセンター ☎35-1244

結婚支援事業～学びと出会い～

ミライカレッジ飛驒高山 男性参加者募集

市内にお住まいの独身男性と市内への移住に興味がある都市圏の女性との出会いの場を提供します。男性は事前にコミュニケーション等に関するセミナーを受講した後、体験交流ツアーを通じて、女性との懇親を深めます。

●ツアー説明会・セミナー

日時:9月9日(土) 午後2時～4時30分

場所:高山市役所会議室

対象:市内在住の男性(ツアー実施日に25歳～40歳)

定員:30人(超えた場合は抽選) 参加料:無料

申込方法:8月28日(月)までにTEL・FAX・MAIL「ミライカレッジ参加希望」と明記のうえ、氏名、住所、生年月日、連絡先を記入)※セミナーのみの参加も可能です。

●体験交流ツアー(市内1泊2日)

期日:10月28日(土)～29日(日)

定員:20人(超えた場合は抽選)

宿泊は奥飛驒温泉郷、参加料は15,000円程度の予定です。参加には、説明会とセミナーの受講が必要です。詳細、申込方法は、説明会でお知らせします。

申込 | 協働推進課 ☎35-3412 FAX35-3414
問合せ先 | kyoudou@city.takayama.lg.jp

Webコア飛驒オープン (ぎふネットショップITビジネス総合支援センター)

Webコア飛驒では、県内の事業所のネットビジネスなどへの挑戦や販路開拓、売上拡大等を支援しています。

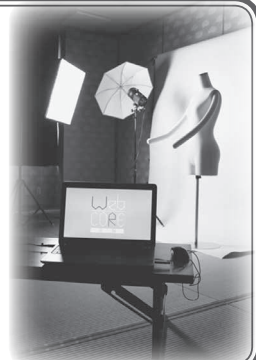
職員による相談対応だけでなく、プロカメラマンやWEBデザイナーによる撮影指導やデザイン指導も受けることができます。

相談日 毎週金曜日 午前10時～午後5時
※完全予約制です。

場所 飛驒地域地場産業振興センター3階(天満町5)

料金 無料(一部有料)

申込 | Webコア飛驒 ☎0584-77-1177
問合せ先 | <http://ec-support.softopia.or.jp/webcorehida/>



大規模開発構想届の縦覧

問合せ | 都市整備課 ☎35-3159

高山市美しい景観と潤いのあるまちづくり条例に基づき、大規模開発構想届の縦覧を行います。この開発事業については8月4日(金)まで市へ意見を提出することができます。なお、縦覧期間は7月28日(金)までです。

開発事業者 医療法人 三継会
理事長 山下 直哉

事業名 (仮称)高山市昭和町住宅型
有料老人ホーム新築工事

内容 建築物の建築等

場所 昭和町3丁目180番1の一部

延べ床面積 1,720.05㎡

縦覧場所 都市整備課(本庁3階)

岐阜県盲ろう者 通訳・介助者養成講座

申込
問合せ 岐阜県盲ろう者通訳・介助者派遣事業事務所
☎・FAX058-275-7709

期日 8月26日～平成30年1月27日までの
第1日曜日、第2・第4土曜日(全14回)

時間 午前10時～午後4時

場所 市民文化会館(昭和町1)

定員 20人(先着順)

参加料 2,700円(テキスト代、保険代)

申込方法 8月17日(木)までに**FAX**(住所、氏名、連絡先電話番号を明記)

人材育成事業 「駐車場案内」講習 受講者募集

問合せ | 市シルバー人材センター ☎32-8090

対象 60歳以上の就業意欲がある
県内在住者で、シルバー人材
センターへ入会希望の方

期日 8月25日(金)

場所 市民文化会館(昭和町1)

定員 10人 受講料 無料

申込方法 市民コーナー(本庁1階)や市シル
バー人材センターにある申込用紙に必要事
項を記入のうえ、8月10日(木)までに**FAX**・**郵送**

申込先 県シルバー人材センター連合会

〒500-8145 岐阜市雲井町3-12

☎058-249-0228 FAX058-248-9730

なんでも相談会

申込・問合せ | 岐阜県労働者福祉協議会飛騨支部 ☎57-7211

弁護士や税理士、司法書士による、不動産問題、相続、税金、労働問題などの無料相談会を開催します。どなたでもご利用いただけます。

日時 8月5日(土) 午前9時～正午 場所 飛騨地区労働者福祉会館(名田町5)

定員 弁護士による相談は6人 申込方法 事前に**TEL**(7月31日(月)午前9時から受付)

平成29年度 たかやま経営相談窓口のご案内

高山市と中小企業庁岐阜県よろず支援拠点が共催で開設している「たかやま経営相談窓口」は、創業・販路拡大・事業見直しなど多様な課題に対して、丁寧な対応と具体的で分かりやすいアドバイスは大変好評です。

今年はさらに、コーディネーター陣によるミニ・セミナーの開催も予定しています。それぞれの専門分野をテーマに2～3名からの少人数規模での開催を予定しており、気軽に参加できて身近に疑問を解決できる、学びと相談の場を提供します。

相談日時 毎月第2木曜日午前11時～午後5時

相談場所 市役所会議室(花岡町2)

相談対応 チーフコーディネーター 三輪 知生
コーディネーター たかむら あきひろ
高村 明宏

問合せ | 商工課
☎35-3144

飛騨児童・生徒 木工工作コンクール 材料の無料配布

木工工作に必要な木材を無料で配布します。材料を使って、第42回飛騨児童・生徒木工工作コンクールに出展しませんか。

日時 7月22日(土) 午前10時～11時30分

場所 市民文化会館駐車場(昭和町1)

対象 飛騨地域在住の小中学生

問合せ | 高山あすなる会
☎34-0655

夏休み縄文土器・勾玉づくり講座

●土器づくり 7月29日(土)～30日(日) 9:00～、13:30～ 定員100人

●勾玉づくり 8月4日(金)～6日(日) 9:00～、13:30～ 定員180人

対象 市内在住・在学の児童・生徒(一般の参加も可)

場所 風土記の丘学習センター(赤保木町)

参加料 無料

申込方法 前日までに**TEL**

申込 | 文化財課
問合せ | ☎35-3156

作品 募集

第56回 全飛発明くふう展・ 未来の科学の夢絵画展

(一社)岐阜県発明協会高山支会では、日常生活に役立つアイデア作品や、未来の科学の夢を描いた絵画を募集します。

問合せ | 商工課
☎35-3144

対象 飛騨地域に在住の方(小学生の部、
中学生の部、高校生・一般の部)

参加料 無料

申込方法 高校生・一般の部は9月4日(月)ま
でに商工課へ。それ以外の部は各学校へ

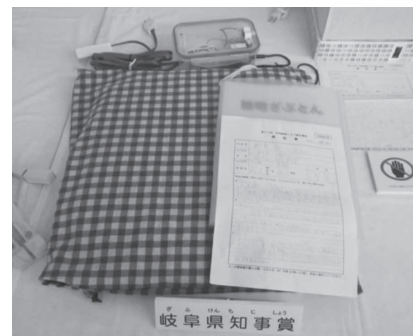
展示

9月15日(金) 午後1時～7時

9月16日(土) 午前9時～午後7時

9月17日(日) 午前9時～午後4時

場所 市民文化会館(昭和町1)



第55回岐阜県知事賞「節電座ぶとん」
北小学校5年(当時) 前田帆翔さん

募集

弁護士無料法律相談会

申込・問合せ先 福祉課 ☎35-3139
広報ID 1004899

対象 市内在住の方
日時 8月15日(火) 午後1時～4時
場所 市役所(花岡町2)
定員 9人(超えた場合は抽選)
申込方法 8月8日(火)までにTEL

犯罪被害者相談会

問合せ先 ぎふ犯罪被害者支援センター
☎0120-968-783

ぎふ犯罪被害者支援センターによる相談会が開催されます。秘密は厳守されます。
期日 7月26日(水)
時間 午前11時～午後3時
場所 市役所(花岡町2)
当日受付 協働推進課(本庁3階)窓口へお越しください。
※相談無料、事前申込不要です。

海外ECサイトで販売する 県産品を募集中

対象商品

- 県内で製造、加工または企画されている商品
- 主要な原材料が県内産であって、県内事業者が販売している商品

販売期間 平成30年3月31日(土)まで
販売サイトおよび対象国

AmazonおよびeBayのサイト(アメリカ、イギリス、カナダなど8カ国が対象で商品の種類や事業者の希望により決定)

申込方法 下記事務局HPより申込書をダウンロードして、9月30日(土)までにFAX・MAIL

申込・問合せ先

県産品海外販売プロジェクト事務局
(株)ちらし屋ドットコム内
☎0120-504-092 FAX058-379-3352
HP <http://www.chirashiya.com/ec-gifu/>
Mail ec-gifu@chirashiya.co.jp

女性青少年会館講座

申込問合せ先 女性青少年会館
☎32-0394 FAX35-2394
Mail:info@takayama-home.jp

●ピラティス(セラバンド)講座

対象 市内在住・在勤の方
期間 8月24日～10月12日までの
毎週木曜日
時間 午前11時～正午
場所 女性青少年会館(花里町1)
定員 20人(超えた場合は抽選)
参加料 1,100円

●らーちん(楽筋操)講座

対象 市内在住・在勤の方
期間 8月24日～10月12日までの
毎週木曜日
時間 午後1時～2時
場所 女性青少年会館(花里町1)
定員 20人(超えた場合は抽選)
参加料 1,000円

申込方法 8月1日(火)までに来館・TEL・FAX・MAIL(ファクス、メールの場合は講座名、氏名、住所、電話番号、生年月日を明記)

荒城農業体験交流館体験教室

申込・問合せ先 荒城農業体験交流館 ☎72-1066 FAX72-1067

対象 市内在住・在勤の方 場所 荒城農業体験交流館(国府町八日町)
申込方法 TEL・FAX ※定員を超えた場合は抽選

体験教室名	期日	時間	定員	参加費	申込期限
そば打ち体験教室 4回講座で基本的な手順を修得します	8月7日(月)、21日(月)、 9月11日(月)、25日(月)	午後1時～ 3時30分	9人	各回 1,030円	7月31日(月)
家庭菜園教室	8月9日(水)	午後1時30分～ 3時30分	30人	250円	8月4日(金)

※なお、陶芸教室は随時受付中です!

空き家空き地無料相談会

申込問合せ先 NPO愛岐空き家空き地再生サポート協会
☎0120-43-8349 Mail:info@aigi-akiya.jp

対象 空き家・空き地の所有者
期日 7月23日(日)
時間 午前9時30分～午後5時
場所 飛騨地域地場産業振興センター
(天満町5)
定員 12組程度

内容 空き家の管理、空き

家・空き地の有効活用、権利・相続など
申込方法 7月22日(土)までにTEL・MAIL(住所、氏名、電話番号、希望時間、相談概要を明記)

平成29年度 岐阜県職員採用試験(地域採用区分)

岐阜県人事委員会では、短大・高校卒程度試験(事務・土木)において、地域の実情に精通し、地域の将来を担っていくことのできる人材の確保を目的に、勤務地(東濃地域または飛騨地域)を限定した採用試験を行います。

採用予定人員 事務：25人程度 土木：若干人

受験資格 平成8年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方

申込受付期間 7月24日(月)～8月15日(火)まで(消印有効)

第1次試験日 9月24日(日)

第1次試験場所 高山市、岐阜市、多治見市

願書 人事委員会事務局、各県事務所、東京事務所などで配布します。郵便での請求や、ホームページからも入手できます。(検索キーワード:岐阜県職員採用)

申込問合せ先 岐阜県人事委員会事務局
☎058-272-8796

委員会・審議会を公開しています 公開予定の委員会・審議会

開催日	会議名ほか	担当課
7月18日(火)	庁議(幹部会) 8:30～ 市役所 4階特別会議室	企画課 ☎35-3131
7月19日(水)	防災会議 10:30～ 市役所 4階特別会議室	危機管理課 ☎35-3345
7月20日(木)	農業委員会 10:30～ 市役所 地下市民ホール	農業委員会事務局 ☎35-3141
7月24日(月)	庁議(幹部会) 8:30～ 市役所 4階特別会議室	企画課 ☎35-3131
7月26日(水)	農業委員会 13:30～ 市役所 地下市民ホール	農業委員会事務局 ☎35-3141
7月28日(金)	教育委員会 9:00～ 市役所 3階行政委員会室	教育総務課 ☎35-3153
7月31日(月)	庁議(幹部会) 8:30～ 市役所 4階特別会議室	企画課 ☎35-3131

●傍聴は先着順となります。 ●開催日時や場所が変更となる場合があります。また、議題など詳細についても担当課へお問い合わせください。

平成29年度 歳末たすけあい 配分金助成事業

申込 市社会福祉協議会
問合せ先 ☎35-0294 FAX34-6736

市社会福祉協議会では、歳末たすけあい配分金の一部を、年末年始時期に実施される地域や施設、当事者団体の交流を中心とした事業に助成し、地域福祉の推進を図っています。

施設の保護者会やボランティア団体、NPO法人などを対象に募集を行います。

申し込みを希望される団体は、社会福祉協議会の窓口にある申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて8月1日(火)～20日(日)までの間に提出してください。

電気は正しく使いましょう

8月は電気使用安全月間です。高温多湿の夏場は感電や電気事故が多くなりますので、身の回りの安全点検をしましょう。

- 傷んだ電線やコードを使わない
- 電気製品にアース(接地線)を取り付ける
- 漏電遮断器を取り付ける
- たこ足配線をしなない ほか



問合せ先 中部電気保安協会高山営業所 ☎33-4645

創業者を育成・支援します!

起業セミナー

申込 高山商工会議所
問合せ先 ☎32-0380

創業を考えている方や創業後間もない方を対象としたセミナーを開催します。

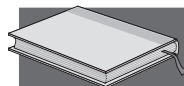
今回のセミナーは「経営」「販路開拓」「財務」「人材育成」の4分野を学んでいただきます。

土曜コース 全6日間 日時 8月5日(土)～9月9日(土) 午後1時30分～5時30分
場所 きよみ館(清見支所・清見町三日町) 定員 30人

平日夜コース 全10日間 日時 8月22日(火)～9月28日(木) 午後7時～9時
場所 高山市役所(花岡町2) 定員 30人

女性起業コース 全7日間 日時 10月16日(月)～11月6日(月) 午後1時30分～4時30分
場所 高山市役所(花岡町2) 定員 30人

※申込方法など詳細は上記までお問い合わせください。



図書館からのお知らせ

問合せ先 | 市図書館「煥章館」 ☎32-3096 FAX32-3098

英語でおはなし会 with ALT

外国語指導助手(ALT)による英語での絵本の読み聞かせや歌、簡単なゲームなどをを行います。

日時 7月22日(土) 午後3時～3時30分

場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)

おはなし会スペシャル(丹生川分館)

「夏」をテーマにした絵本の読み聞かせや紙芝居のほか、簡単な工作を行います。

日時 7月28日(金) 午前10時30分～11時30分

場所 市図書館丹生川分館(丹生川支所3階)

市民の健康講座(国府)

日時 7月29日(土) 午後3時～4時50分

場所 こくふ交流センター 2階多目的室(国府町広瀬町)

定員 40人(入場無料、事前申込不要)

①Choosing Wiselyという考え方

～糖尿病療養指導士と考える家族の健康～

講師 和仁寿彦さん(南和仁調剤薬局代表取締役、高山市薬剤師会副会長)

②歯としてゲー～良い歯でよく噛み良いからだ～

講師 大埜間 勉さん(おおの まつとむ おおの まつとむ 歯科クリニック院長)

③2025年問題と家族の健康～ユダヤ人の先生から教わったこと～

講師 竹中勝信さん(たけなかかつのぶ 高山赤十字病院副院長)



おしらせ

7月1日現在の人口

総人口	89,414人	(-50)
男	42,585人	(-21)
女	46,829人	(-29)
世帯数	35,417世帯	(+17)

()内は前月比

東日本大震災の義援金

◆みなさまからお寄せいただいた義援金
88,857,537円
(6月30日現在の集計)

◎平成30年3月31日まで延長して、本庁または各支所で受付中です。

ふるさと納税で 飛騨高山を応援してください

飛騨高山ふるさと基金への寄附受付状況
(平成29年1月～6月分)

寄附金総額 89,813,000円

みなさんの「想い・願い」をしっかりと受け止め
こころのふるさと飛騨高山のまちづくりに活かします。

市内の空間放射線量率測定結果

健康に影響のないレベルです。
マイクロシーベルト毎時
単位: $\mu\text{Sv/h}$

調査日	調査地点	測定値
6月19日(月)	古い町並	0.098
	奥飛騨温泉郷	0.078
6月5日(月)	古い町並	0.106
	奥飛騨温泉郷	0.078

サマージャンボ 宝くじ

販売: 7月18日(火)～8月10日(木)

この宝くじの収益金は、
市町村の明るく住みよい
まちづくりに使われます。

(公財)岐阜縣市町村振興協会

火気による事故に気をつけましょう

問合せ | 消防本部予防課 ☎32-3027

花火は楽しく安全に 広報ID | 1008524

- ①花火は人や家に向けたり、燃えやすいものがある場所で行うのはやめましょう。
- ②風の強いときはやめましょう。
- ③必ず水の入ったバケツを用意し、遊び終わった花火の残り火を完全に消しましょう。
- ④子どもたちだけでなく、大人と一緒に遊びましょう。
- ⑤一度にたくさんの花火に火をつけたりせず、一本ずつ遊びましょう。
- ⑥花火をほぐして遊ぶことは大変危険です。絶対しないようにしましょう。

安全で安心して楽しめるイベントにするために 広報ID | 1000310

市内で開催される祭礼や縁日、花火大会などのイベントが「安全で安心して楽しめるイベント」となるように、火の取り扱いには十分注意してください。

- 消火器の準備 火を取り扱う器具を使う場合は、消火器を準備!
- 露店などの開設届 火を取り扱う器具を使って露店や屋台などを開設する場合は、イベント開催の3日前までに消防署や最寄りの分署、出張所に届け出てください!

市内に流通する東日本17都県産食品の放射性物質検査の結果

放射性セシウムは検出されませんでした(測定下限値未満)。 ベクレル毎キログラム 単位: Bq/kg

調査日	産地	品目	測定値
6月13日(火)	静岡県	カリフラワー	検出せず
	山形県	サクランボ	検出せず
6月6日(火)	茨城県	ハクサイ	検出せず
	茨城県	ミズナ	検出せず

7月・8月のこよみ

7月20日(水) 市内小中学校終業式

21日(木) 全市いっせいラジオ体操の会

25日(月) 福地温泉夏まつり(～8月25日 奥飛騨温泉郷福地)

29日(金) ちよけらまいが大仮装盆踊り大会(さんまち通り)
栃尾温泉やまびこ花火大会(奥飛騨温泉郷栃尾)

31日(日) 平湯温泉猿満まつり(～8月4日 奥飛騨温泉郷平湯)

8月2日(水) 第60回飛騨高山花火大会(宮川緑地公園)

5日(土) 新平湯温泉いで湯まつり・夏(～21日 奥飛騨温泉郷一重ヶ根)

10日(水) アルコピアひまわり園(～20日・ひだ舟山スノーリゾートアルコピア)

11日(木) 山の日(関連イベントは9ページをご覧ください)

13日(土) 朝日ふるさと夏まつり(道の駅ひだ朝日村)

14日(日) 飛騨一之宮納涼夏祭り(一之宮支所周辺)

15日(月) ひだ桃源郷くぐの納涼夏まつり(久々野支所周辺)

《今後の予定》リサイクル資源回収(8月19日・国府中PTA)
ふるさと夏祭りin国府(8月19日)
ひだ清見夏祭り2017(8月19日)
リサイクル資源回収(8月26日・三枝小PTA)

大 相撲「高山場所」の開催決定 枝川親方、國島市長を表敬訪問



高山市で今年の10月17日、大相撲秋巡業の「高山場所」が開催されることが決まり、日本相撲協会の枝川親方が6月27日、高山市役所で國島芳明市長を表敬訪問しました。大相撲高山場所は平成12年以来、17年ぶりの開催です。枝川親方は「巡業は力士に身近に触れ合ってもらえる場。稽古の様子も間近で見学できます」と語り、國島市長は「高山の味覚を存分に味わって頑張ってください」と述べました。高山場所は10月17日(火)、飛騨高山ビッグアリーナで開催。全幕内力士を含む総勢約270人の相撲団が訪れ、取組などが行われます。

【チケット販売】メ〜チケ (WEB)、チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス、セブンチケットなど

犯 罪や非行のない明るい社会を 「社会を明るくする運動」のメッセージを伝達



「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。今年度の「社会を明るくする運動」の首相、県知事メッセージの伝達が6月29日、市役所で行われました。保護司会の松浦武会長が首相、更生保護女性会桐山恒子会長が県知事のメッセージを読み上げて活動への協力を依頼すると、國島市長は「若者に希望あふれるまちづくりに尽力いただき感謝しています。市としても犯罪に遭わない安心安全なまちづくりに取り組んでいきます」と話しました。



飛 騨高山応援ソングを熱唱 上田正樹さん、ほほえみの街角 コンサートを開催

小中学生時代を高山で過ごし、現在シンガーソングライターとして活躍する上田正樹さんが高山を盛り上げようと作詞作曲した「ほほえみの街角」のコンサートが7月9日、市民文化会館で開催されました。コンサートは、市制施行80周年と大垣共立銀行創立120周年を記念して行われ、高山西高等学校ウインドアンサンブル部と高山少年少女合唱団も共演。最後に全出演者による飛騨高山応援ソング「ほほえみの街角」が披露されると、会場は歓声に包まれました。

守りたい人がいる 守りたいまちがある

シリーズ消防団 No.13 高根支団 支団本部・第2分団

高根支団第2分団は、高根町東部の阿多野郷から野麦町内を管轄しています。阿多野郷地区には、アイミックス自然村南乗鞍キャンプ場、野麦地区には、野麦オートビレッジと二つのキャンプ場があり、ともに乗鞍岳の麓に位置し、雄大な景観を楽しむことができます。また、明治から昭和初期にかけて糸引き工女が通った野麦峠を有し、多くの観光客で賑わいをみせています。高根支団では、消防団OBを中心とした災害活動団員制度を導入し、消防力の充実を図るとともに、毎年春季、秋季にはさまざまな訓練を行い、いざという時のために準備を整えています。今後も、団員一丸となり、高根地区の安全安心を守っていきたく思いますので、ご理解とご協力をお願いします。

谷分団長／19人、立道支団長／6人



高根支団 支団本部 (立道支団長)、第2分団 (谷分団長) 以下団員のみなさま

消防団員募集中!
詳しくは消防総務課 (☎ 34-3792) または各支所、最寄りの消防署まで

編集・発行／高山市総務部広報情報課
〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
TEL / 0577-32-3333(代)
FAX / 0577-32-7000 (市長室直通)
FAX / 0577-35-3174 (広報情報課直通)

HP / <http://www.city.takayama.lg.jp/>
E-mail / kouhou@city.takayama.lg.jp
防災情報などは携帯電話でもご覧いただけます
携帯用HP / <http://mobile.city.takayama.lg.jp/>